

この文は 2012 年 6 月発行の J—SAILING 誌に掲載された記事を、公益財団法人日本セーリング連盟の承認を受け転載しております。 認定 NPO 法人 日本視覚障害者セーリング協会

Rivera Cup 第 11 回全日本ブラインドセーリング選手権大会（兼 2013 ジャパンワールド代表選考会）

来年はワールド開催だ！

5 月 25 日～27 日、神奈川県シーボニアマリーナで第 11 回全日本ブラインドセーリング選手権が開催された。

参加は 9 チーム（36 名）で、この大会は 2013 年にシーボニアマリーナで開催される IFDS World Blind Sailing Championships の日本代表 3 チームを選考する大会でもある。

（レポート／荒木裕実、写真／大平玲子、協力／株式会社リビエラリゾート）

大会初日は受付、艇の抽選の後、開会式及びスキッパーズミーティングが開催された。JBSA 主催の前夜祭にはレース関係者が集まり、翌日からのレースの緊張を感じさせない和やかな雰囲気で行われた。

26 日の初日、北東、微風でレーススタート。第 1 レースはリコール艇が 2 艇あったが、〈makamaka〉は解消し、〈エオリア〉は解消せずスタート。フィニッシュは〈kiki〉がトップ、〈Pineapple Princess〉が 2 位、リコール解消のため遅れた〈makamaka〉が第 1 下マークまで最下位だったが、2 周目のクローズで強烈に追い上げそのまま 3 位でフィニッシュ。

続く第 2 レースは浜名湖の〈うみまる〉、〈makamaka〉がリコール。〈うみまる〉は解消したが、〈makamaka〉は解消せずにスタート。〈kiki〉はこのレースもトップ。2 位に〈チャレンジ 227〉、3 位に〈Pineapple Princess〉。

第 3 レースは南風に変わり、風速も上がってきた。ここで〈makamaka〉が 1 位、2 位に〈kiki〉、3 位には〈うみまる〉。

第 4 レースは風速が増し 10 ノットを超える。ジブトリマーはハイクアウトするほどの風になり、第 3 レースで 3 位の〈うみまる〉が終始トップで 1 位フィニッシュ。2 位には〈Pineapple Princess〉、3 位に〈makamaka〉で初日終了。

初日の成績の上位は 1 位〈kiki〉、2 位〈Pineapple Princess〉、3 位〈うみまる〉、4 位〈チャレンジ 227〉、5 位〈makamaka〉となったが、翌日レースが 1 レースでも成立すればカットレースルールが適用されるため、第 2 レース OCS の〈makamaka〉がどこまで〈kiki〉に追いつくかが注目される。

レース終了後、シーボニアのリビエラマリンクラブハウスでウェルカムパーティが開催された。日本視覚障害者セーリング協会を代表し安達理事長の挨拶のあと、株式会社リビエラリゾート小林副社長の挨拶、ご来賓として出席いただきました吉田三浦市長のご挨拶と続き、

シーボニアヨットクラブ大野理事長の乾杯でパーティが始まった。ギターとキーボードの演奏を楽しみつつ、美味しい料理とレース談義で盛大なパーティとなった。

27日レース2日目、朝からまったく風がなく選手・運営チームは陸上待機。やがて南風が吹いてきて微風のなか第5レースが10:20スタート。〈Pineapple Princess〉、〈kiki〉が中央からいいスタート。〈makamaka〉は本部船側からのスタート、2周目のクローズで右海面を選択した中位チームは艇速があったが追いつけず、1位〈makamaka〉、2位〈kiki〉3位に〈浜名湖シラス〉。

続く第6レースは〈makamaka〉が連続トップフィニッシュ、連続2位の〈kiki〉との得点差が1点差となった。

最終レースは13:00がスタートのリミットであったが、ぎりぎり12:55にレーススタート。〈kiki〉は第1上マークでトップ。〈makamaka〉は中位集団。7ノットの風で軽量チームのジブトリマーはハイクアウトを始める。第1下マークで〈Pineapple Princess〉がトップに立ち、そのままこの大会初のトップフィニッシュ。〈makamaka〉は〈kiki〉を抜き2位、〈kiki〉が3位でフィニッシュ。

大会成績は〈makamaka〉が最終レースで〈kiki〉の前にフィニッシュして同点となったがタイ・ルールが適用され、1位が3回の〈makamaka〉の優勝となった。3位は最終レース渾身の走りでトップの〈Pineapple Princess〉、浜名湖の〈うみまる〉は及ばず4位。5位〈エオリア〉、6位に安達理事長ヘルムスの〈チャレンジ227〉。7位は〈浜名湖シラス〉、8位は〈アルバトロス〉、9位は〈チーム阿羅漢〉という結果となった。

優勝チーム〈makamaka〉のヘルムスの川添選手は全日本出場10回で3度目の優勝、歴代全日本優勝回数のトップとなった。メインの青木選手は3度目の出場で初優勝、サイテッドに初出場ながらレースベテランの前田・亀山選手が乗り込み女性チームでの優勝、上位3チームは全員女性ヘルムスという結果となった。表彰式では2位になった〈kiki〉のヘルムスの横倉選手が悔し涙を流しながらも、世界選手権への抱負を語って出席者一同の感動を誘っていた。

日本代表は障害クラスごと（B1・B2・B3）の3チームとなる。〈makamaka〉はB1、〈kiki〉はB3、〈Pineapple Princess〉はB2で、日本代表チームに選出された。

今回の全日本選手権は2013 IFDS World Blind Sailing Championshipsの日本での主催クラブであるシーボニアヨットクラブ、レース艇を借りた関東J24協会のオーナーの方々、ご協賛をいただいた各社、その他多くの支援者によって開催された。第8回の世界選手権は2013年5月24日～6月1日、シーボニアマリーナで開催される。